

## はじめに

日頃から、関係各位におかれましては、長野県の母子保健行政につきましてご理解とご協力をいただいておりますことに厚くお礼を申し上げます。

平成 27 年度に設置しました信州母子保健推進センターは、おかげさまで5年が経過しました。各市町村との意見交換などを通じて把握した県内の母子保健の課題解決に向けて、国や県の母子保健関連情報の提供、長期支援の要請を含めた市町村事業への技術支援、また母子保健推進員(保健師)のスキルを活かした各種技術研修会の開催などに取り組んでまいりました。

このたび、令和元年度の県内母子保健の現状をまとめた「長野県の母子保健」を発刊する運びになりました。

人口動態統計等による各種データに加え、健やか親子21で設定された共通問診項目や母子保健実施調査の結果も記載しております。各種母子保健関連データから改めて各市町村等の母子保健の状況をご確認いただき、皆様方の事業評価等に役立てていただければ幸いです。

さて、令和元年度の主な取り組みとして、市町村における妊娠期から出産・子育て期まで切れ目ない支援を行う「子育て世代包括支援センター」については、令和2年度までに全市町村での設置を目指し、母子保健推進員が未設置市町村に出向いて状況を聞かせていただいたり、市町村担当者の情報交換会等を開催しました。令和2年4月1日現在で、50市町村に設置されています。

また、平成29年度に国で創設されました産婦健康診査事業について、平成30年10月から県内統一の検査費用の請求、支払いシステムの運用が開始され、平成31年4月にすべての市町村が実施することとなりました。

県といたしましては、引き続き出産後の親が安心して子育てをスタートできるための産後の支援体制整備をサポートしてまいります。

さらに、令和2年1月以降は、新型コロナウイルスの流行が始まりました。各方面に大きな影響を及ぼすなか、母子保健事業等においても適切な対応が求められています。直接住民と接する市町村においては、事業の実施にあたり万全な感染予防対策を講ずるとともに、地域の患者発生状況に応じて、従来とは異なる実施方法などの検討も必要とされます。当センターとしましても、迅速な情報提供、先駆的取組の共有等により市町村支援をしてまいります。

今後も、当センターの活動を通じて、県内市町村における母子保健関係者のスキル向上及び効果的な母子保健事業の実施を支援し、県全体の母子保健水準の向上を目指してまいりますので、関係者の皆様のご理解とご協力をお願いするとともに、支援等の要望がありましたら遠慮なく当センターにご相談ください。

令和3年3月

信州母子保健推進センター

## も く じ

I	令和元年度の母子保健対策について	1
1	国の動向	
2	県の動向	
II	令和元年度長野県の母子保健対策事業（概要）	1
III	令和元年度長野県の母子保健対策事業（抜粋）	2
1	信州母子保健推進センターの役割	2
2	信州母子保健推進センターの体制	2
3	信州母子保健推進センター事業	3
	（1）長野県母子保健推進連絡会	
	（2）母子保健推進会議の開催	
	（3）市町村等母子担当者会議の開催	
	（4）人材育成研修の開催	
	（5）母子保健推進員の配置・活動実績	
	（6）産婦健康診査事業実施支援	
	（7）子育て世代包括支援センター設置・運営に関する支援	
	（8）「長野県の母子保健」の作成・配布	
	（9）研究報告	
	・長野県における小児慢性特定疾病児童等の実態調査～家族へのアンケート調査より～	
	・長野県における定期予防接種を全く受けていない者に関する実態調査	
	・信州母子保健推進センターの役割	
	・信州母子保健推進センターによる市町村長期支援の一事例	
4	不妊・不育症に悩む方への支援事業等	10
	（1）長野県不妊に悩む方への特定治療支援事業	
	（2）長野県不育症治療支援事業（県単事業）	
	（3）不妊・不育専門相談センター事業	
5	妊娠・出産相談支援事業	12
	（1）女性健康支援センター事業「妊娠～子育てほっとライン信州（電話相談）」	
	（2）健康教育事業「ライフデザインセミナー」	
6	先天性代謝異常等検査事業	13
7	長野県難聴児支援センター事業	14
	（1）新生児聴覚検査事業	
	（2）長野県難聴児支援センター事業	
8	小児慢性特定疾病医療費助成事業等	16
	（1）小児慢性特定疾病医療費助成事業	

(2) 小児慢性特定疾病児童等自立支援員の活動

《資料編》

【統計の掲載元】【比率等の解説】	19
I 母子保健水準に関する統計	20
1 人口動態	20
(1) 人口動態総覧(数)、都道府県(21大都市再掲)別 (出生数・死亡数・乳児死亡数・新生児死亡数・死産数・周産期死亡数・婚姻件数・離婚件数)	
(2) 人口動態総覧(率)・順位、都道府県別 (出生・死亡・乳児死亡・新生児死亡・死産・周産期死亡・婚姻・離婚・合計特殊出生率)	
2 出生	23
(1) 出生数・出生率・合計特殊出生率の推移	
(2) 低出生体重児数等の推移	
(3) 出生順位別にみた年次別父の平均年齢	
(4) 出生順位別にみた年次別母の平均年齢	
(5) 母の年齢(5歳階級)別にみた出生数	
3 死亡	29
(1) 死産の推移	
(2) 周産期死亡の推移	
(3) 新生児死亡・乳児死亡の推移	
4 妊娠届	32
(1) 妊娠11週以内(第3月以内)の妊娠届出率資料	
5 人工妊娠中絶	33
(1) 人工妊娠中絶の推移	
(2) 人工妊娠中絶件数と実施率(総数)の推移	
(3) 人工妊娠中絶率(総数及び20歳未満)の推移	
II 市町村実施事業	
第1 1歳6か月児及び3歳児健康診査(一般・歯科)	35
1 1歳6か月児及び3歳児一般健康診査	35
(1) 一般健康診査に係る受診率の推移(1歳6か月児)	
(2) 一般健康診査に係る受診率の推移(3歳児)	
(3) 一般健康診査の有所見率の推移	
(4) 平成30年度市町村別の有所見率(1歳6か月児)	
(5) 平成30年度市町村別の有所見率(3歳児)	
2 1歳6か月児及び3歳児歯科健康診査	37
(1) 歯科健康診査に係る受診率・う歯保有率の推移(1歳6か月児)	

- (2) 歯科健康診査に係る受診率・う歯保有率の推移（3歳児）
- (3) 平成30年度市町村別う歯保有率（1歳6か月児）
- (4) 平成30年度市町村別う歯保有率（3歳児）

第2 母子保健事業の実施状況調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39

- 1 母子保健計画策定の状況
- 2 母子保健連絡協議会又は類似の協議会の開催状況
- 3 妊娠届出・母子健康手帳交付の状況
- 4 乳幼児健康診査の実施状況
- 5 乳幼児健康診査の実施状況等について
- 6 乳幼児健康診査で発達障害が疑われた場合の対応状況
- 7 子どもの事故予防対策の実施状況
- 8 産後・育児期の支援状況
- 9 訪問指導の実施状況
- 10 思春期保健対策に関する事業の実施状況
- 11 妊娠期からの虐待防止対策の実施状況
- 12 母子保健分野に携わる関係者の専門性の向上のための取組状況
- 13 支援ニーズの高い妊産婦への支援の実施状況

別表・・ 43

- 別表1 乳幼児健康診査の実施状況
- 別表2 子どもの事故予防対策の実施状況
- 別表3 訪問指導の実施状況
- 別表4 思春期保健対策に関する事業の実施状況

第3 「健やか親子21（第2次）」の指標に基づく乳幼児健康診査必須問診項目・・・・・・・・・・・・ 45

- 1 妊娠・出産についての満足している者の割合
- 2 妊娠中の妊婦の喫煙率
- 3 育児期間中の両親の喫煙率
- 4 妊娠中の妊婦の飲酒率
- 5 仕上げ磨きをする親の割合
- 6 出産後1か月時の母乳育児の割合
- 7 1歳6か月までに四種混合、麻しん・風しんの予防接種を終了している者の割合
- 8 この地域で子育てをしたいと思う親の割合
- 9 積極的に育児をしている父親の割合
- 10 風呂場のドアを乳幼児が開けることができないよう工夫した家庭の割合

- 11 ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある母親の割合
- 12 育てにくさを感じたときに対処できる親の割合
- 13 子どもの社会性の発達過程を知っている親の割合
- 14 子どもを虐待していると思われる親の割合
- 15 乳幼児揺さぶられ症候群(SBS)を知っている親の割合

母子保健に関する実施状況等調査集計結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 55

小児救急電話相談(#8000)を知っている親の割合

子どものかかりつけ医(医師・歯科医師など)を持つ親の割合【医師】

子どものかかりつけ医(医師・歯科医師など)を持つ親の割合【歯科医師】

妊娠中、仕事を続けることに対して職場から配慮をされたと思う就労妊婦の割合

マタニティマークを妊娠中に使用したことのある母親の割合

Ⅲ 市町村別母子保健に関する統計（平成29年度版長野県衛生年報から抜粋）・・・・・・・・・・・・・・・・ 57

人口動態総覧、保健所・市町村別

出生数、施設・立会者・市町村別

出生数、体重・市町村別

出生数、母の年齢・市町村別

出生数、出生順位・市町村別

乳児死亡数、日月齢・性・市町村別

低体重児出生数、性・在胎月・体重・市町村別